

日本慢性期医療協会 オンライン研修

慢性期医療における新型コロナウイルス感染症対策

～介護保険施設での感染を最小限に抑えるために～

新型コロナウイルス感染症については、ようやくワクチン接種が開始され、その収束が待たれるところではございますが、これからも当分の間、「With CORONA」が続くことは明らかなです。たとえいろいろな感染対策を施していても、残念ながら感染を完全に封じ込めることは難しいでしょう。

新型コロナが蔓延している状況下において、介護保険施設では、医師、看護師などの医療専門職の配置が少なく、職員数自体も余裕がない体制であることから、感染症対策のための物品管理、感染拡大の防止、感染症患者へのいち早い対応、職員管理の徹底など、十分にはできていないというところが実際ではないかと思えます。しかしながら、介護保険施設には、他の施設での対応が難しい高齢の認知症の方々も多く入所され、もし感染すれば重症化しやすく、クラスターになる可能性が非常に高いのではないのでしょうか。

どの施設においても、これまでは目の前の対応が精一杯ではなかったかと思われそうですが、介護職員を中心とした施設で、入所者を守り、職員も守るためには何が求められるのか。本研修では、実際に新型コロナウイルス感染症患者に立ち向かわれた講師より、具体的な対策などをご教示いただきます。これからの対応に万全の策を講じコロナ禍を乗り切るために、是非、多数の皆様にご参加いただきますようお願い致します。

開催概要

【日 程】 2021年3月31日（水） 13:00～16:00頃

【プログラム(予定)】

13:00～14:00	新型コロナウイルス感染症対策の具体例 日本慢性期医療協会 副会長 橋本康子
14:00～15:00	新型コロナウイルス感染症患者の症例から 富家病院 理事長 富家隆樹
15:00～16:00	介護老人保健施設でのクラスター事例から 平成医療福祉グループ 副代表 北河宏之

【会 場】 WEB開催

【定 員】 500名（先着順）

【参加対象】 職種等の限定なし

【申込締切】 2021年3月15日（月）

【参加費】 会員 5,000円/人 会員以外 8,000円/人

【お支払】 お申し込み後にメールにてご案内いたします。

【その他】 連絡担当者様宛に「参加費請求書」を受付完了時に e-mail にてお送りいたします。
セミナーの配信時には当会にて施設単位での使用回線の数を確認いたします。申込者数より多い使用回線数であると判明した場合は、後日参加費を請求させていただきます。

【主 催】 日本慢性期医療協会

【企 画】 オンライン研修委員会（委員長 橋本康子）